

【演者の皆様へ】

1. 口演発表について

①発表時間(シンポジウム・一般口演・臨床病理検討会・ポスター発表)

シンポジウム1~4 … 発表9分/質疑3分 総合討論なし

一般口演 …… 発表6分/質疑2分

臨床病理検討会 …… 発表7分/指定討論4分

ポスター発表 …… 発表3分/質疑2分

※時間の厳守をお願いいたします。

②スライド作成言語

シンポジウム1~4および臨床病理検討会につきましては必ず英語でスライドを作成ください。また、その他の口演のスライドもなるべく英語で作成していただけますようお願いいたします。また、ポスターも積極的に英語で作成されることを推奨いたします。

③発表機材

原則として全てコンピュータによる発表とさせていただきます。スクリーンは1面で、PCプロジェクターは1台です。

④PC受付・試写

ホールエントランスロビー (1F)にて行います。

5月19日(金) … 8:30~17:00

5月20日(土) … 8:00~16:30

発表の30分前までにPC受付で受付および動作確認をお願いします。

20日(土)午前発表の方は、発表前日のうちにPC受付で受付を行い、動作確認を行っていただきますようご協力をお願いいたします。

⑤メディア持込の場合の注意点

- ・データはUSBフラッシュメモリまたはCD-Rに保存してお持ちください。
- ・PC受付で用意しているPCは、Windows 7のPower Point 2003、2007、2010、2013です。
- ・Macをご使用の場合には、ご自身のPC本体をお持ちください。
- ・OS標準フォントをご使用ください。(MSゴシック、MS明朝、Times New Roman、Century等)
- ・動画をご利用の方は、必ずご自身のPCをお持ちください。
- ・プレゼンテーションに他のデータ(静止画・動画・グラフ等)をリンクさせている場合は、必ずリンクさせている元のデータも一緒にフォルダに保存し、作成したPCとは別のPC(Windows 7)にて事前に動作確認をお願いいたします。
- ・ウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・お預かりいたしましたデータは、学会終了後、責任を持って消去いたします。

⑥PC本体持込の場合の注意点

- ・プロジェクターのモニター端子は、ミニD-Sub15ピンです。変換コネクタが必要な場合は、必ずご持参ください。
- ・電源アダプターを必ずご持参ください。
- ・スムーズな進行をするために、PowerPoint附属機能の「発表者ツール」の使用はお控えください。

⑦発表時の操作

- ・PC本体は演台にご準備しておりません。
- ・演台上のモニターで確認をし、マウスを各自で操作し、口演を行ってください。
- ・トラブルによる時間延長はありません。発表時間内に終了するよう、対処してください。



Mini D-sub 15ピン端子形状



変換コネクタ例

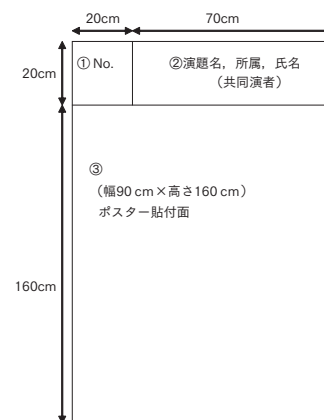
2. ポスター発表

① 標本

標本は全てのポスター発表について可能な限りご持参ください。各ポスター会場には顕微鏡をご用意しております。標本用のマップは事務局にて用意いたします。

② 展示スペース

ポスターパネルサイズは横90cm×縦180cm(タイトル・演題番号含む)です。演題名・所属・氏名(右上: 縦20cm×横70cm内)及び発表内容(縦160cm×横90cm内)は、ご自身でご用意ください。演題番号(左上: 縦20cm×横20cm)及び画鋏は、事務局で用意いたします。



③ ポスター掲示

5月19日(金)8:30~12:00の間に所定の位置に掲示してください。

④ ポスター発表討論

ポスター及び標本の閲覧は5月19日(金)・20日(土)を通して可能です。ポスターの発表は5月19日(金)14:40~15:45に行います。時間は**発表3分、質疑2分**でお願いいたします。その後16:00まではポスター会場での自由討論の時間です。また、5月20日(土)15:45~16:00もポスター閲覧とQ&Aのための専用の時間を取っております。

⑤ ポスター撤去

5月20日(土)の17:00までに撤去をお願いいたします。時間を過ぎても撤去されていない演題は学会事務局にて撤去・処分させていただきますので、ご了承ください。

⑥ ポスター賞について

ポスター発表のうち優秀演題数題を選出し、ポスター賞を授与いたします。ポスター発表の先生方は、ぜひ早めにポスター掲示および標本の展示をお願いいたします。表彰式は5月19日(金)の会員懇親会の時に行います。

⑦ ポスター作成言語

ポスターは積極的に英語で作成されることを推奨いたします。

3. 臨床病理検討会

▼例年通り口演発表とポスター掲示の両方をご用意ください。口演スライド、ポスター共に英語で作成してください。発表は日本語で結構です。

①口演発表

会場は、5月19日(金)・20日(土)の両日ともにA会場(栃木県総合文化センター 1Fメインホール)です。

口演では臨床経過および病理所見について報告いただいた後、分子情報の所見を報告、さらにその後で指定討論者から病理所見についてのコメントをいただきます。コメント時間は、**演者7分、指定討論者4分**です。

詳細は、「演者の皆様へ 1.口演発表について」をご参照ください。

②ポスター会場

ポスター展示会場は、第4ギャラリー (2F)です。

すべての演題に関して、5月19日(金)・20日(土)の両日ともに標本を含めて展示をお願いいたします。

③展示スペース

ポスターパネルサイズは横90cm×縦180cm(タイトル・演題番号含む)です。

演題名・所属・氏名(右上：縦20cm×横70cm内)及び発表内容(縦160cm×横90cm内)は、ご自身でご用意ください。演題番号(左上：縦20cm×横20cm)及び画鋏は、事務局で用意いたします。

④ポスター掲示

5月19日(金)8:30～12:00までの間に所定の位置に掲示してください。

⑤ポスター撤去

5月20日(土)の17:00までに撤去をお願いいたします。時間を過ぎても撤去されていない演題は学会事務局にて撤去・処分させていただきますので、ご了承ください。

⑥指定討論者

各演題に対してご発表時間は各演題4分です。

⑦Virtual slide

検討症例をvirtual slideで閲覧できます。詳細は前述の「学会参加者の皆様へ」をご覧ください。

⑧ポスター作成言語

ポスターは積極的に英語で作成されることを推奨いたします。

【教育セミナー参加の皆様へ】

1. 参加受付

5月19日(金)8:30から、ホールエントランスロビー (1F)の教育セミナー受付にて受付いたします。

2. 参加費

13,000円

2日目のみ学会参加 7,000円

※教育セミナーに参加された方で2日目のみ学会へ参加される方のみ

3. 参加について(事前参加登録された方)

事務局よりメールにてお送りした「参加登録確認書」をプリントし、教育セミナー受付にてご提示ください。領収書兼用のネームカードとテキストをお渡しします。座席は指定席となります。

4. テキスト

教育セミナー参加者には、テキストをお渡しいたします。

その他、別途必要の場合は、1冊5,000円にてお買い求めください。

5. 教育セミナー講師の先生方へ

PC受付はホールエントランスロビー（1F）にて行います。

ご自身の発表30分前にPC本体又はメディアをご持参ください。

会場責任者がセミナー進行をいたしますので、発表の10分前に会場前方左手の席にお着きください。

発表形式の詳細は、「演者の皆様へ 1. 口演発表について」をご参照ください。

6. 昼食について

昼食時は、A会場・B会場・C会場のランチョンセミナーに参加してください。

【座長の皆様へ】

- ・座長の先生は、担当セッション開始予定の10分前に会場前方の次座長席にお越しいただき、スタッフにお声掛けください。
- ・担当セッション開始予定の1分前に演者の方々のご確認をされた後、定刻になりましたら演題発表を開始してください。
- ・プログラムの円滑な進行のため、時間を厳守していただくようお願いいたします。
- ・例年通り、学会誌への推薦演題をお選びいただきます。

発表者のCOI申告および発表スライド・ポスター上でのCOI提示について

日本脳神経外科学会関連学会である本学会は、日本脳神経外科学会におけるCOI指針に準拠する形でCOI情報を報告・提示する必要があると考え、COIに関する指針作成を以下の通りとさせていただきますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

A. 日本脳神経外科学会会員の発表者の先生方へ

日本脳神経外科学会へのCOI申告と発表時のスライド上でのCOI提示をお願い申し上げます。

なお、「昨年1月～12月のCOI状態について一般社団法人日本脳神経外科学会へCOI自己登録が完了している」という条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

また、発表スライド・ポスター上でのCOI提示につきましては、日本脳神経外科学会ホームページ(<http://jns.umin.ac.jp/system/COI.html>)上の学会主催におけるCOIマネジメントの要点についてのPDFをご参考に「筆頭演者は日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しています」の文言等を付記して下さい。

B. 日本脳神経外科学会会員ではない発表者の先生方へ

上記のとおり、第35回学会では、日本脳神経外科学会の会員ではない先生方におかれましても、COI申告と発表時のスライド上でのCOI提示を行っていただきたいと思っております。

つきましては、日本脳神経外科学会会員でない発表者の先生方におかれましても、お手数ですが下段の自己申告書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、第35回日本脳腫瘍病理学会事務局 宛にFAX(03-5425-1605)にて申告をお願い申し上げます。

また、発表スライド・ポスター上でのCOI提示につきましては、Aの先生方と同様に日本脳神経外科学会ホームページ(<http://jns.umin.ac.jp/system/COI.html>)上の学会主催におけるCOIマネジメントの要点についてのPDFに準拠し、「筆頭演者は日本脳腫瘍病理学会への試験的なCOI自己申告を完了しています」の文言等を付記して下さい。

スライド例

1) 開示すべきCOIがない場合

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

2) 開示すべきCOIがある場合

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、
過去3年間(いずれも1月～12月)において本講演に際して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員・顧問	なし
2. 株の保有	なし
3. 特許権使用料	なし
4. 講演料	あり(○製薬)
5. 原稿料	なし
6. 研究費	あり(○製薬)
7. その他	なし

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)